

コロナ禍の中でも
学びを止めない！

感染予防に配慮した 学習活動の充実

“新しい生活様式”の下での活動事例集



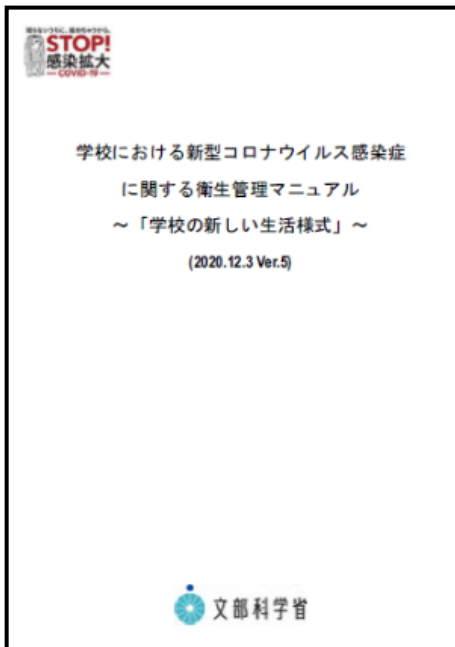
令和2年度 久留米市教育センター

はじめに

□ 本冊子で紹介する事例等は

『学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル』
～「学校の新しい生活様式」～(2020.12.3 Ver.5) 文部科学省

の内容を基に作成しています。

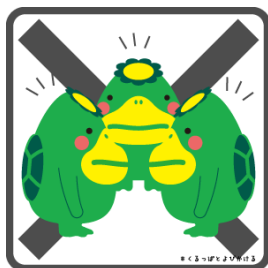


本冊子では、「学校の新しい生活様式」マニュアルにある『学校の行動基準表』を中心に事例等を紹介しています。



まずは、学校でも基本的な感染対策の徹底を!!

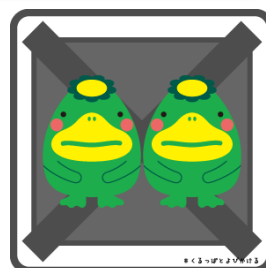
基本的な感染対策



密接回避



密集回避



密閉回避



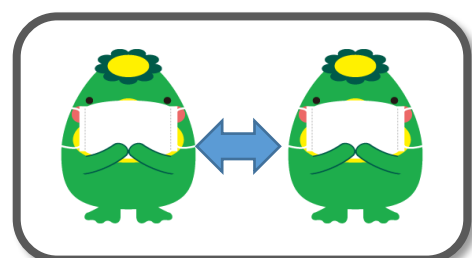
定期的な換気



マスク着用



手洗い



身体的距離の確保

2 「新しい生活様式」を踏まえた学校の行動基準表

地域の感染レベル	身体的距離の確保(教室等)	感染リスクの高い教科等の活動	部活動
レベル3	できるだけ2m程度(最低1m)	行わない	個人や少人数での感染リスクの低い活動で短時間での活動に限定
レベル2	1mを目安に学級内で最大限の間隔をとること	感染リスクの低い活動から徐々に実施 <small>収束局面 ↓</small>	感染リスクの低い活動から徐々に実施し、教師等が活動状況の確認を徹底
レベル1	1mを目安に学級内で最大限の間隔をとること	適切な感染対策を行った上で実施	適切な感染対策を行った上で実施

[関連資料] ※ステージの判断指標については、福岡県HP「新型コロナウイルス感染症ポータルページ」を参照のこと

地域の感染レベル	新型コロナウイルス感染症分科会提言における分類	
レベル3	ステージⅣ	・爆発的な感染症及び深刻な医療提供体制の機能不全を避けるための対応が必要な段階
レベル2	ステージⅢ	・感染者の急増及び医療提供体制における大きな支障の発生を避けるための対応が必要な段階
	ステージⅡ	・感染者の漸増及び医療提供体制への負荷が蓄積する段階
レベル1	ステージⅠ	・感染者の散発的発生及び医療提供体制の特段の支障がない段階

※この分類基準は、令和2年11月25日時点における感染の状況を踏まえて作成されたものであり、今後の感染状況の推移や最新の科学的知見を反映して適宜見直されることがあります。

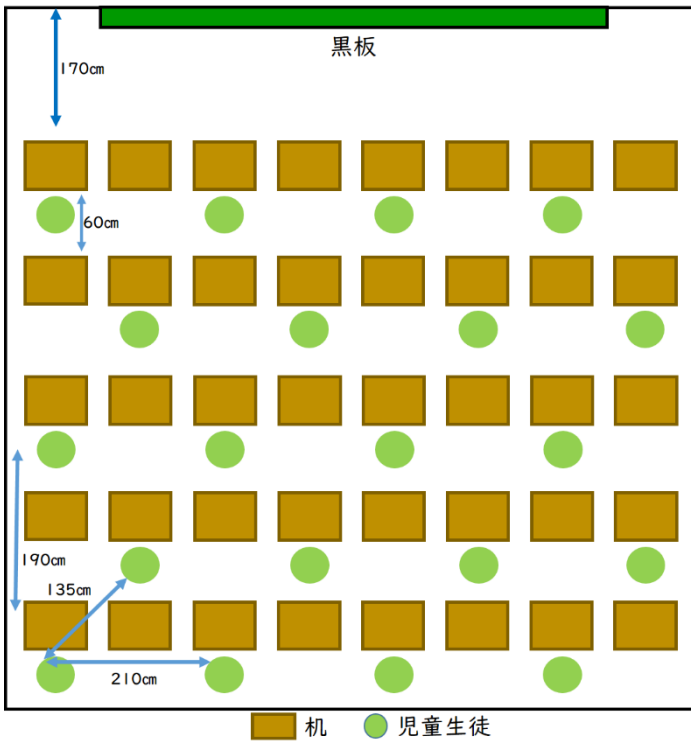
本冊子では、学校の行動基準表(上記)にある「身体的距離の確保」「感染リスクの高い教科等の活動」「部活動」の具体的な事例(感染レベル別)について紹介していきます。



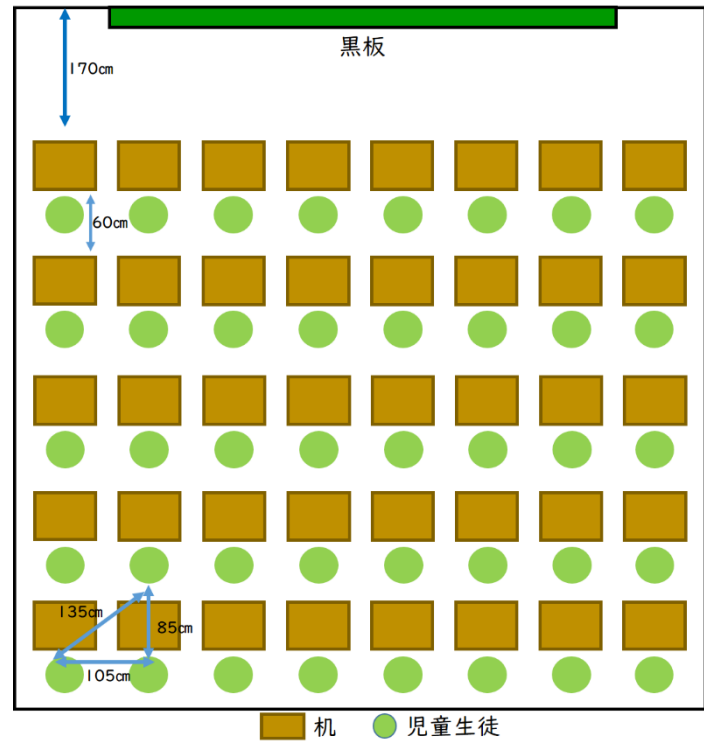
3 身体的距離の確保における事例

スクール形式(例)

レベル3地域(1クラス20人)



レベル1・2地域(1クラス40人)

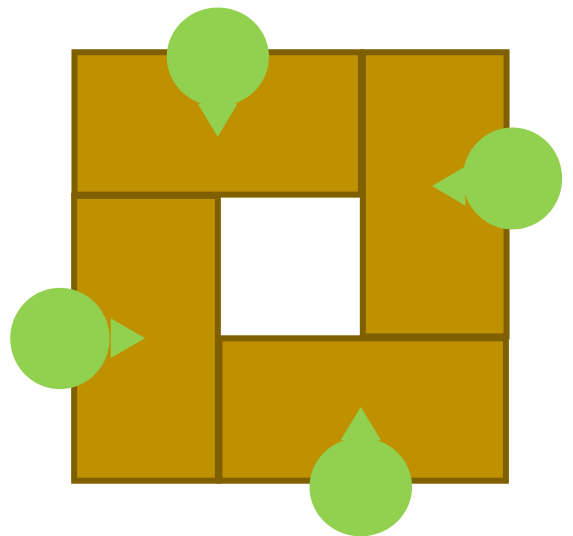


※これらはいくまでも目安であり、それぞれの学校規模(施設)の状況や感染の状況に応じて柔軟に対応することが可能です。

グループ形式(例)



感染状況や教室環境に応じて、机の間隔を広げることも考えられます。



では、これらの形式の下で、どのように授業を進めていけばいいのでしょうか。



授業のアイデア(例)

児童生徒の発表



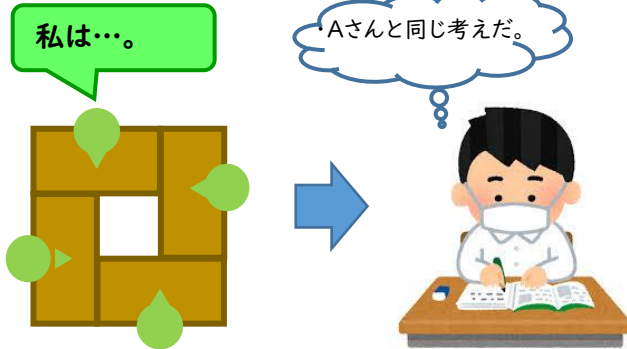
- ・「声」を發せず、ハンドサインや意思表示カードを活用
- (例) チョキは「付け加え」等

机間指導



- ・児童生徒と顔を近づけないようにする。「振り返り」や「ワークシート」等に質問ができるようにする

グループ交流活動①



- ・友達の発表した内容をメモする(相違点等を意識して)

グループ交流活動②

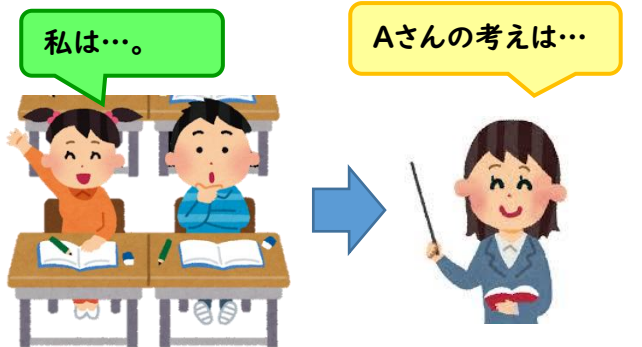


- ・ホワイトボード等を活用した交流(思考を可視化)

- ・1人1台端末を活用しての交流



全体交流活動①



- ・教師が児童生徒に代わって伝える

全体交流活動②



- ・教師による関連的・構造的な板書による交流

板書のポイント!

児童生徒たちの発言内容の**関係性を可視化**することが大切です。知識や考えを板書で交流(対話)することで深い学びにつながります。



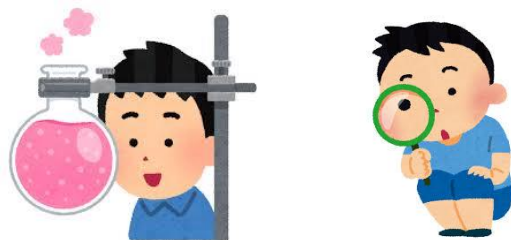
4 感染リスクの高い教科等の活動 における事例

屋内活動編

・感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動場面における予防策



・長時間、近距離で対面形式となるグループ活動



・長時間、近距離で活動する実験や観察



・長時間、近距離で行う合唱及び管楽器等の演奏



・長時間、近距離での共同制作等の表現や鑑賞活動



・長時間、近距離で活動する調理実習



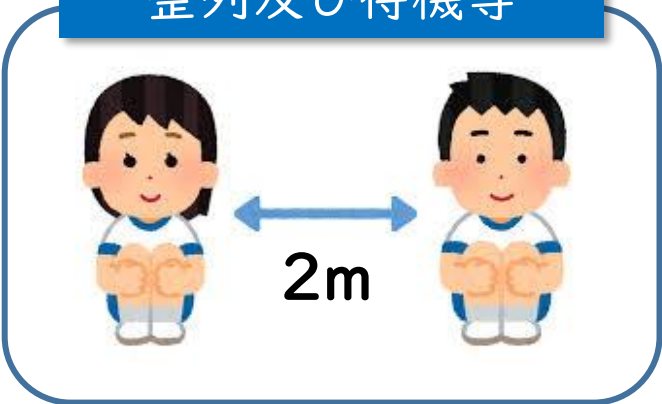
・密集する運動、近距離で組み合わせたり接触したりする運動

・これらの活動等については・・・

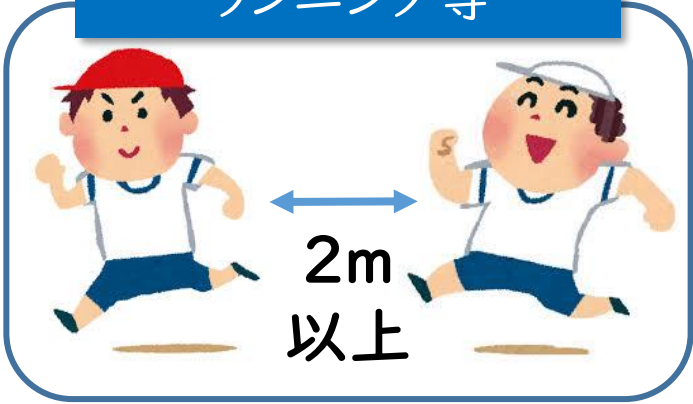
レベル3	・感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高いことから、行わない
レベル2	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="text-align: center;"> <p>収束局面</p> <p>↓</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>感染リスクの低い活動から徐々に実施</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>↑</p> <p>拡大局面</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>感染リスクの高い活動を停止</p> </div> </div>
レベル1	・適切な感染対策を行った上で実施

屋外活動編

整列及び待機等



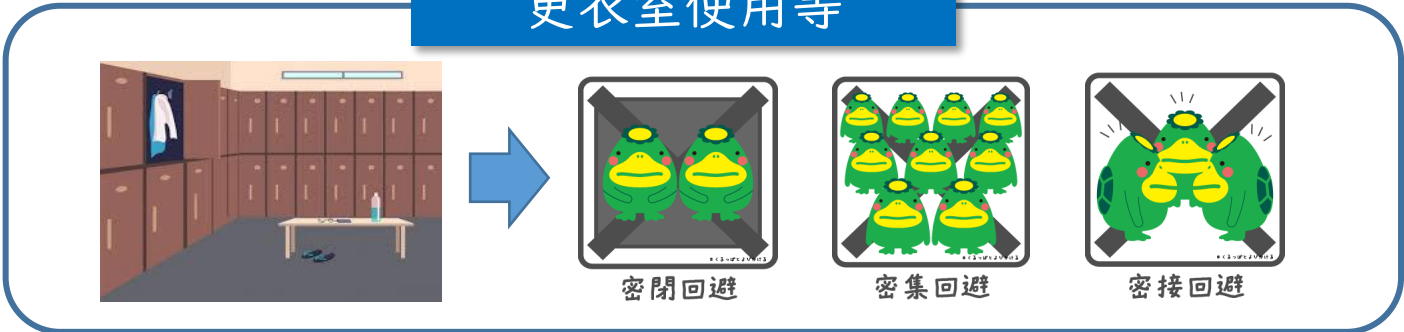
ランニング等



体育の授業における児童生徒のマスクの着用は必要ありません。（※教師は原則として体育の授業もマスクは着用です。）

水泳編

更衣室使用等



授業中等



一度に多くの児童生徒が使用するので、様々な感染リスクへの対策が必要です。



5 部活動における事例

感染リスクの高い運動及び活動等



密集する運動



近距離で
組み合う運動



向かい合って
発声する活動

・特に、これらの活動等については・・・

レベル3	・行わない。なるべく個人の活動とする。少人数で実施する場合は、十分な距離を空けて活動する	
レベル2	収束局面 ↓ ・感染リスクの低い活動から徐々に実施	↑ 拡大局面 ・感染リスクの高い活動を停止
レベル1	・適切な感染対策を行った上で実施	

また、競技中や練習中だけでなく、同じ部活動の生徒等同士での会食、長時間の集団での移動等も含め、生徒等や指導者が行動を共にしている場合には、集団内で感染拡大の可能性が高まるので、注意が必要です。





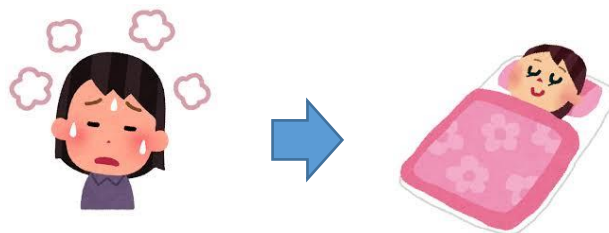
コロナ禍における部活動全体を通しての留意事項

生徒の健康・安全の確保



- ・生徒だけに任せるのではなく、教師や外部指導者等が活動状況を確認

発熱等の風邪の症状の際の対応



- ・部活動への参加を見合わせ、自宅で休養するよう指導

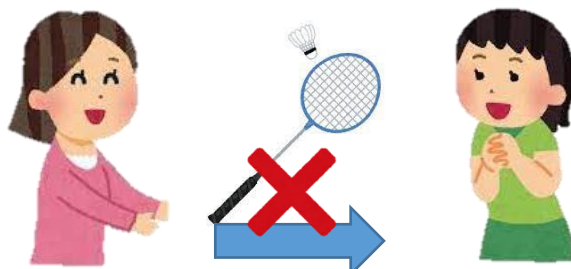
部活動ガイドラインの遵守



- 活動時間
- 休養日等

- ・「久留米市部活動方針」を参照及び遵守

用具等の使用



- ・生徒間で**不必要**な使い回しはしないこと

部室等の利用における対応



- ・短時間の利用とし、一斉に利用することは避けること

練習試合等における対応

- ・感染状況等を踏まえ、当該部活動担当教師のみで行うのではなく、**学校として責任をもって感染症拡大を防止する対策**を講じること



A中学校



B中学校

活動場所等における対応



【屋外の場合】

- ・気温が高い日



熱中症に注意



【屋内の場合】



6 その他(参考資料)

【小・中・高等学校教師用】

保健教育指導資料(日常の保健の指導)

新型コロナウイルス 感染症の予防

～子供たちが正しく理解し、実践できることを目指して～

本資料の活用について

新型コロナウイルス感染症が全国的に感染拡大する中、子供たちが健康で安全な生活を送れるよう、各学校において指導の充実を図ることが求められています。

そこで本資料では、子供たちが新型コロナウイルス感染症の予防について正しく理解し、適切な行動をとれるよう、日常の指導における「ねらい」や「指導内容」を具体的に示しました。

各学校においては、これらの指導例を有効に活用し、小・中・高等学校それぞれの子供たちの発達段階を踏まえた指導を工夫されますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症については、未だ感染源や感染経路などがはっきりしていないこともあるため、その時点の最新の知見に基づき指導するように配慮してください。

指導例① 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策

指導例② 感染症の予防1(手洗い)

指導例③ 感染症の予防2(咳エチケット)

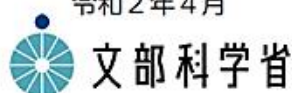
指導例④ 感染症の予防3(3つの密)

指導例⑤ 正しい情報の収集

指導例⑥ 新型コロナウイルス感染症に関連する差別や偏見

指導例⑦ 新しい生活様式

令和2年4月



【通知文等】

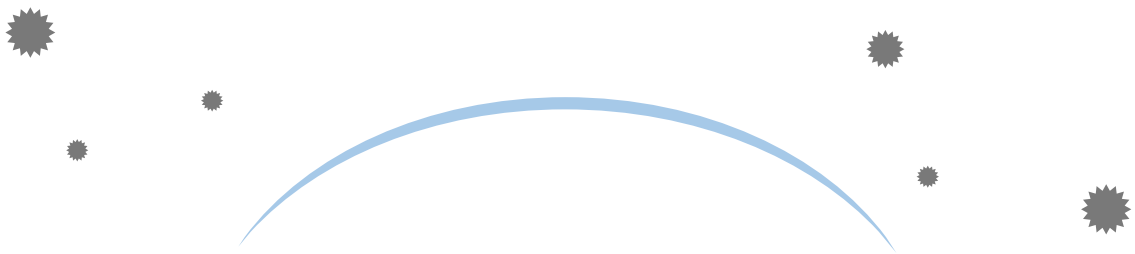
- 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル
～「学校の新しい生活様式」～(2020.12.3 Ver.5) 文部科学省
- 「学校の体育の授業におけるマスク着用の必要性について」
スポーツ庁政策課学校体育室 事務連絡(令和2年5月21日)
- 「運動部活動に参加する学生等の集団における新型コロナウイルス
感染症対策の徹底について」(通知)
文部科学省、スポーツ庁(令和2年9月3日)

【指導資料等】

- 「新型コロナウイルス感染症の予防」
～子供たちが正しく理解し、実践できることを目指して～
【小・中・高等学校教師用】 保健教育指導資料(日常の保健の指導)
- 「感染症の予防」
～新型コロナウイルス感染症～
改定[生きる力]を育む中学校保健教育の手引き(追補版)
保健体育(保健分野)第3学年指導事例



参考資料等は、文部科学省等のHPからダウンロードできます。



「感染予防に配慮した学習活動の充実」
令和3年3月発行
編集・発行 久留米市教育センター